



第2章 自転車を取り巻く状況



第2章 自転車を取り巻く状況

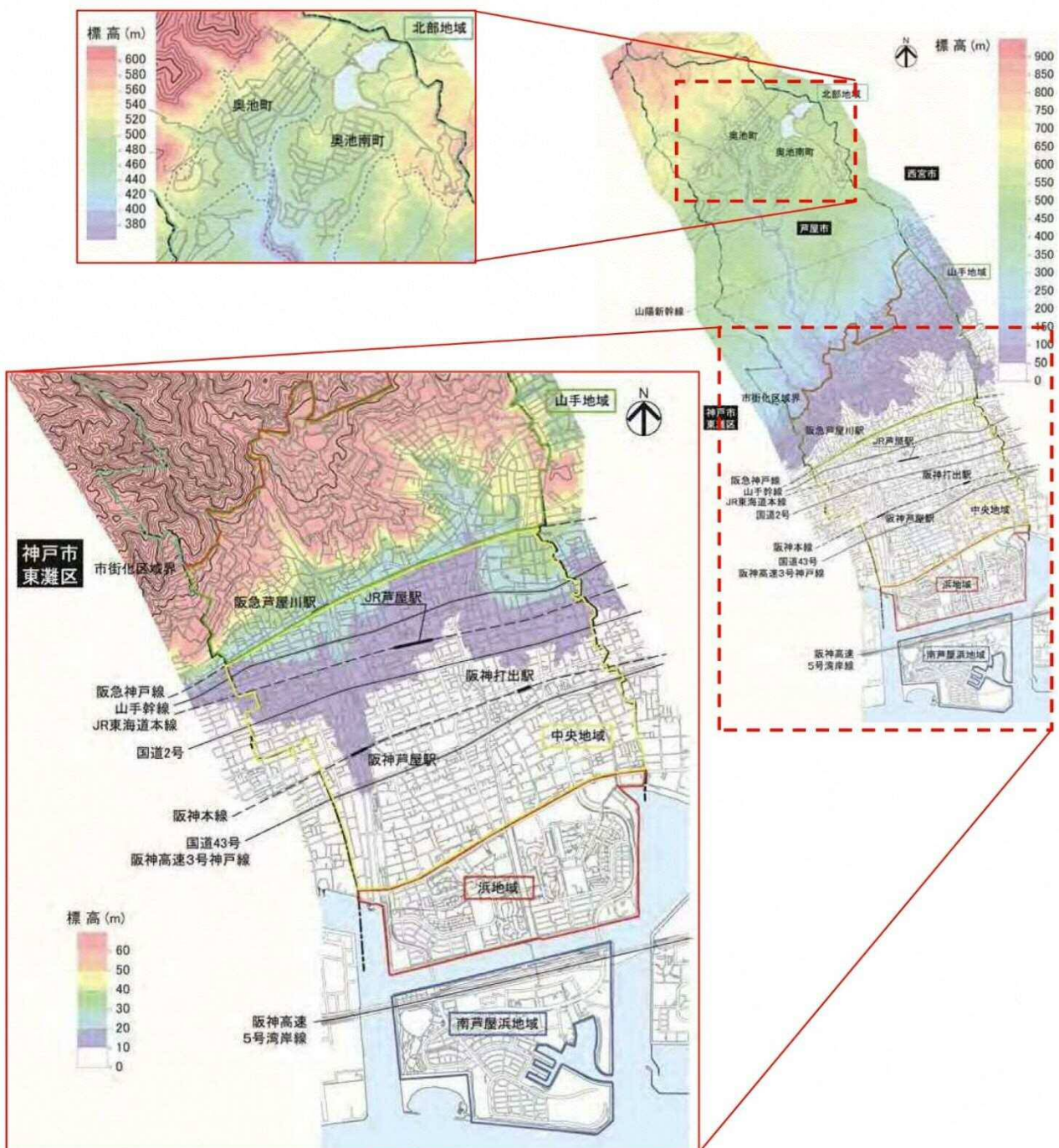


第2章 自転車を取り巻く状況

1. 全市の状況

(1) 地形

- 市街地は、概ね標高 100m以下の平坦部に形成されているが、国道2号以北は北に向かうほど勾配が大きくなる。北部地域にある住宅地は、市街地から約3km離れた標高約500mの六甲山系に位置し、地域内においても約100mの高低差がある。



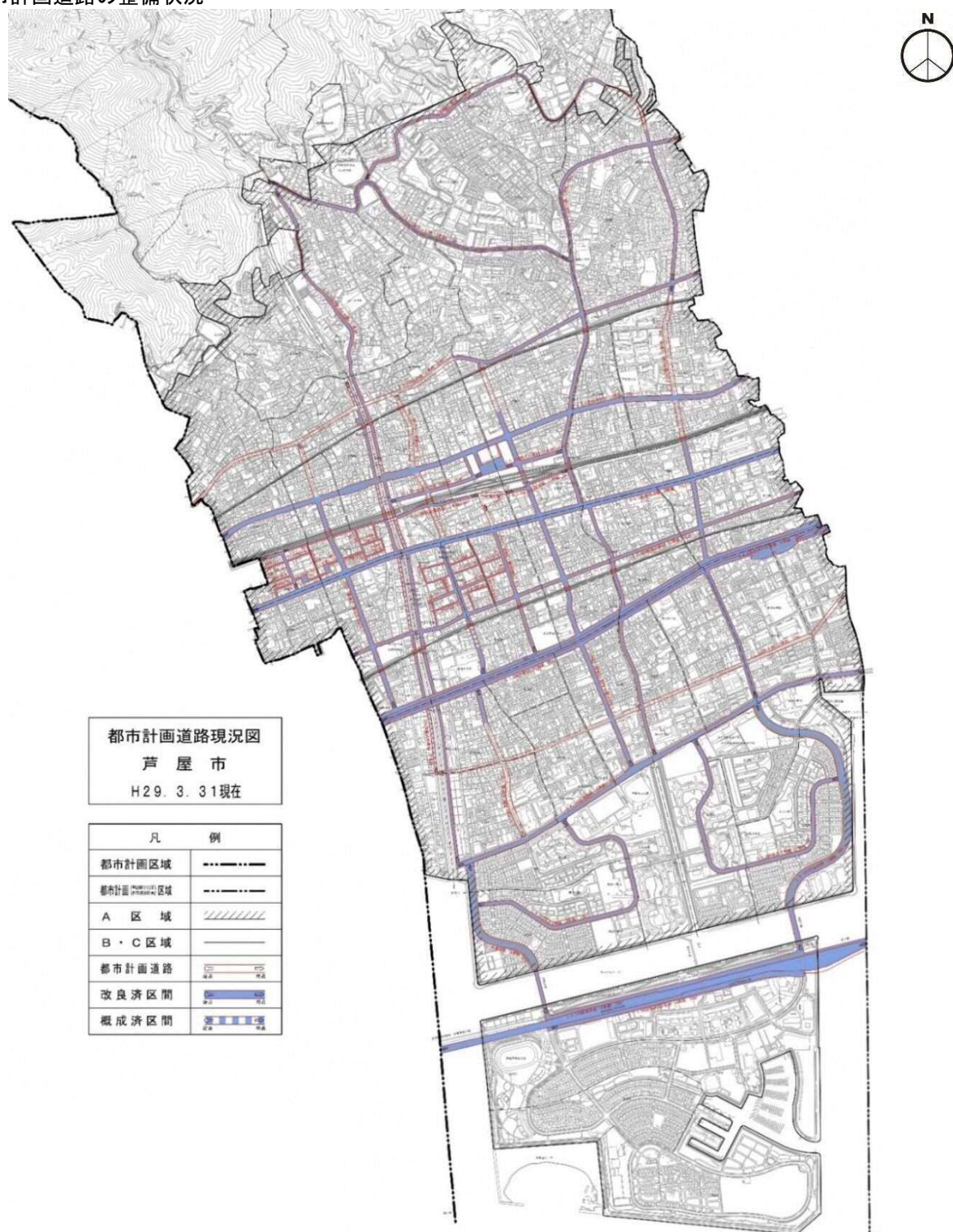
資料：芦屋市資料



(2) 都市計画道路の整備状況

- ・都市計画道路の指定状況は以下の図のようになっており、全体的には整備が進み、都市計画道路ネットワークの形成が進んでいる。
- ・整備済み都市計画道路の中には、幅員が15m未満の道路も見られる。
- ・立体交差部においては幅員構成が変更できない箇所も見られる。

■ 都市計画道路の整備状況



資料：芦屋市資料

第2章 自転車を取り巻く状況



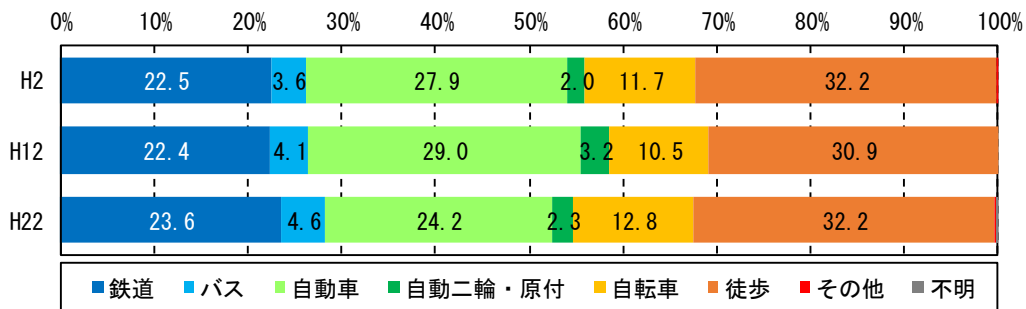
(3) 移動の状況

・代表交通手段が「自転車」の割合は、各調査年度ともに1割程度を占めており、今後も一定数の自転車利用者はあるものと見込まれる。

《代表交通手段》

・自転車の割合は、平成2年から平成22年にかけて1割程度で推移している。

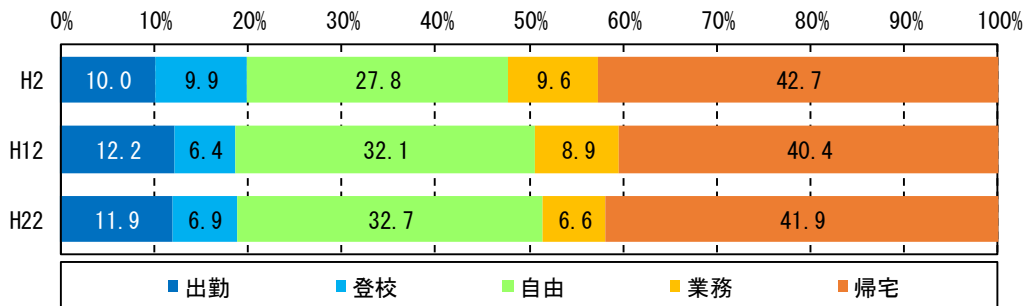
■代表交通手段の構成（平日）



《移動目的》

・平成2年と平成22年を比較すると、自由目的が増加する一方で、登校目的、業務目的は減少している。

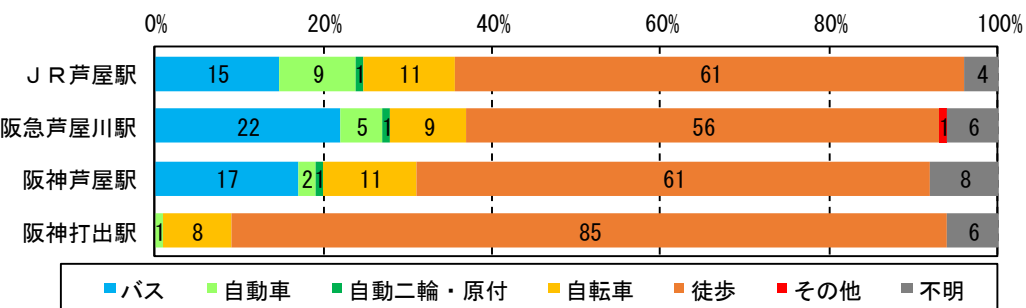
■目的別発生集中量構成比（平日）



《端末交通手段》

- ・すべての駅において徒歩割合が半数以上を占めており、各駅への移動手段としては徒歩利用が主なものとなっている。
- ・自転車の割合は、各駅ともに10%前後を占めている。

■各駅までの交通手段構成：H22（平日）

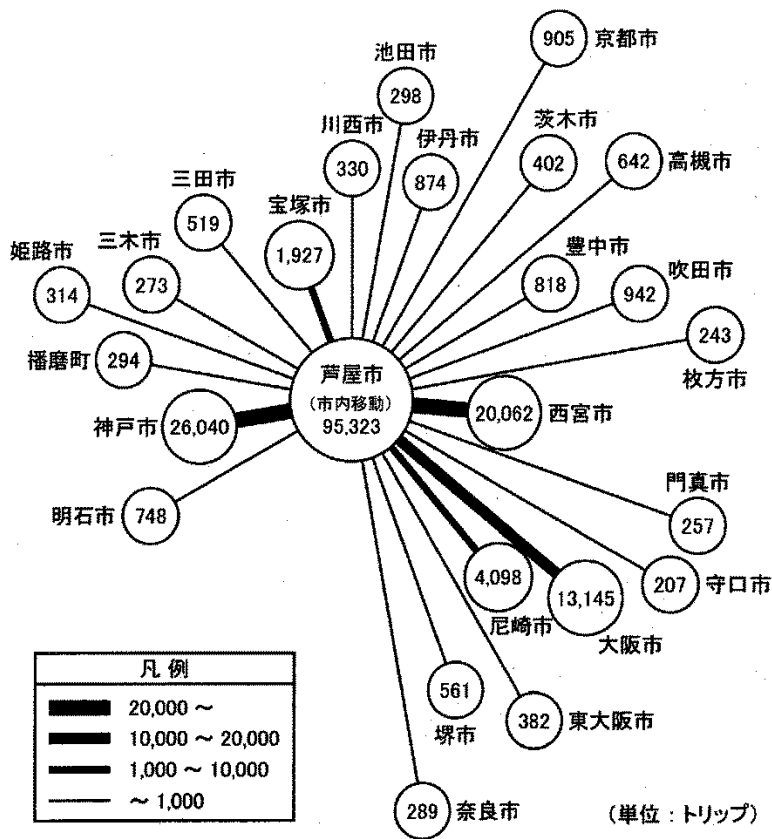


資料：京阪神都市圏パーソントリップ調査



《他都市への人の動き》

・他都市への人の動きは、神戸市へのトリップ数が最も多く、次いで西宮市、大阪市へのトリップ数が多くなっている。



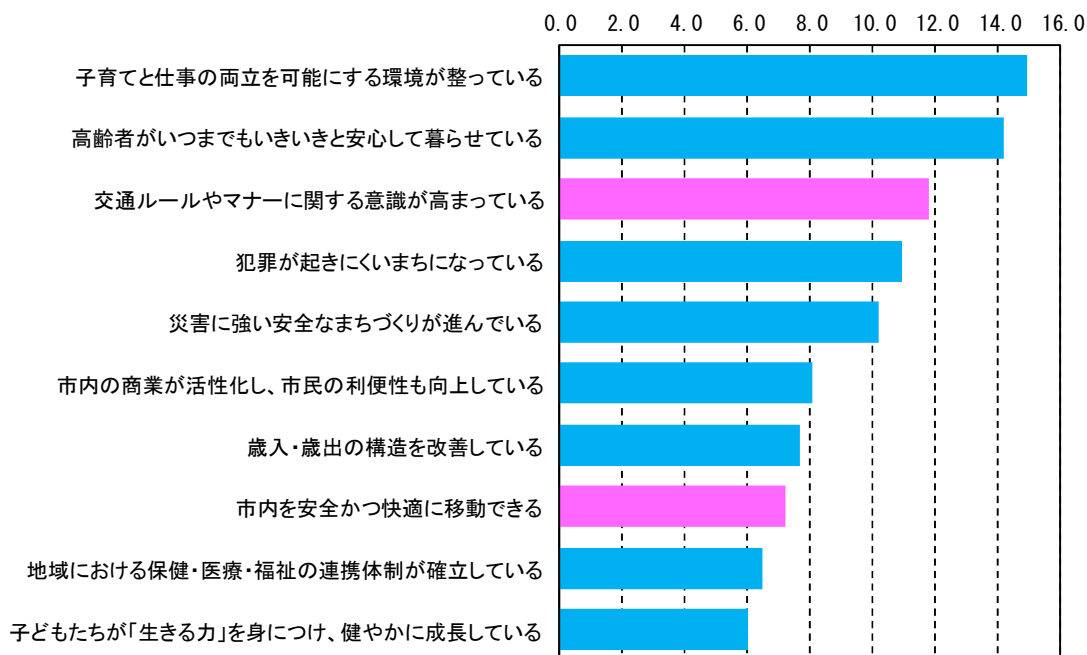
資料：H22 京阪神都市圏パーソントリップ調査

図Ⅱ-34 芦屋市が出発地となる人の動き(平日：全目的全交通手段の合計)

(4) 市民意見

・特に力を入れるべき施策目標として「交通ルールやマナーに関する意識が高まっている」が 35 項目中の第3位、「市内を安全かつ快適に移動できる」が第8位となっている。

■特に力を入れるべき施策目標 (上位10項目)



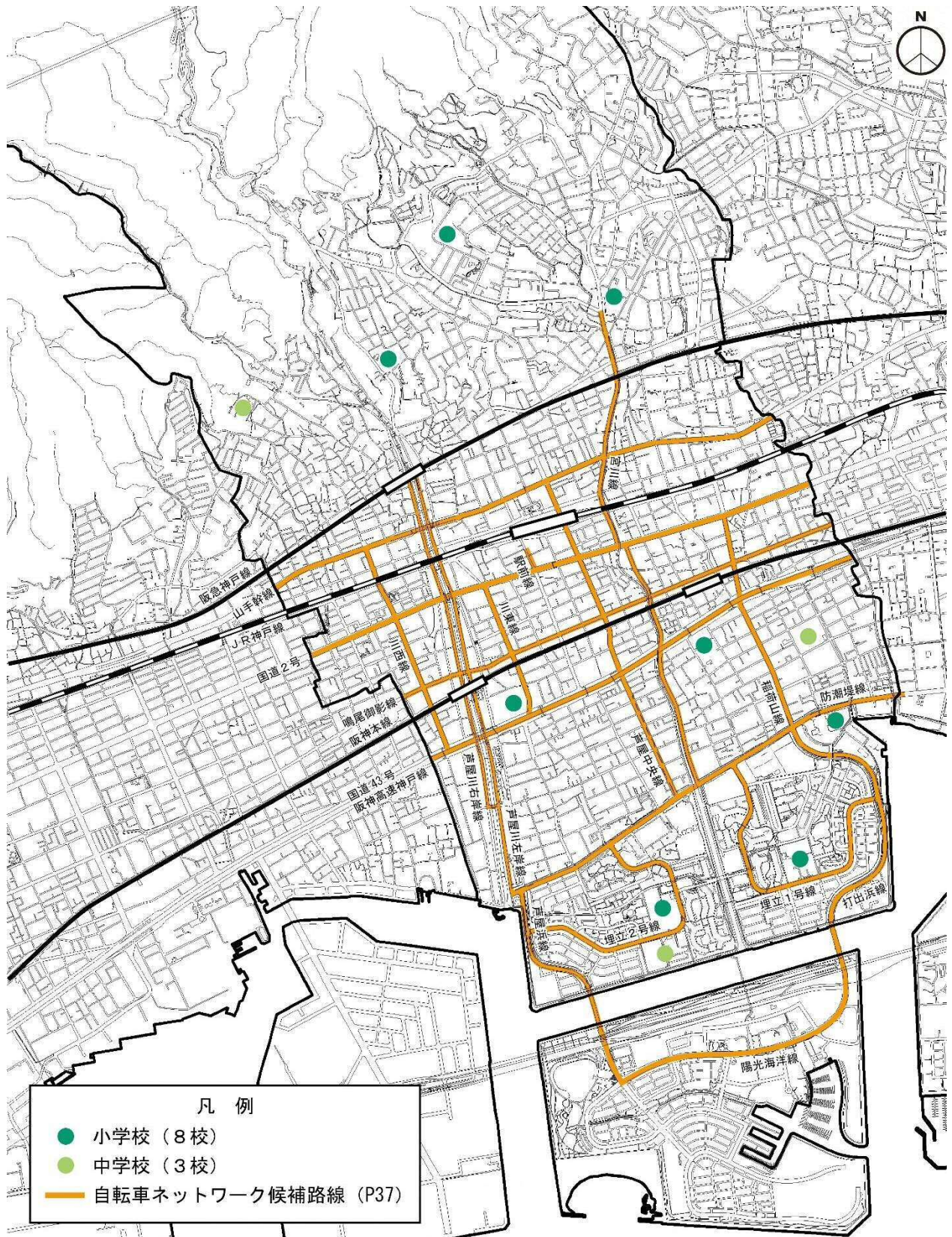
資料：芦屋のまちづくりについての市民アンケート調査 (H27.3 芦屋市実施)



(6) 公立小中学校の位置

・通学路は毎年変更されているが，幹線道路は基本的に通学路として指定されていない。

■公立小中学校の位置



資料：芦屋市資料

第2章 自転車を取り巻く状況



2. 自転車利用の状況

(1) 駐輪場定期利用者の状況

- ・ JR以南（特に阪神以南）の市街地に居住している駐輪場定期利用者が多い。
- ・ 阪急以北でも、朝日ヶ丘町など比較的利用が多いエリアも見られる。

《 JR 芦屋駅：芦屋市内（駐輪場定期利用者 944 人） 》

○対象駐輪場

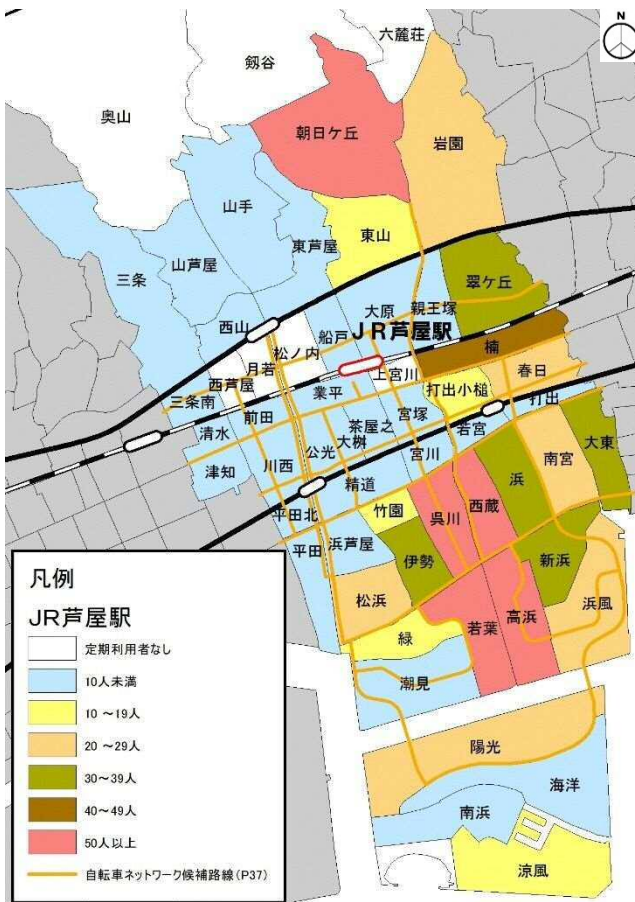
JR 芦屋駅北自転車駐車場：総数 1,302 台（自転車 879 台，原付 423 台）

JR 芦屋駅南自転車駐車場（計 9 か所）：総数 953 台（自転車 741 台，原付 205 台，自動二輪車 7 台）

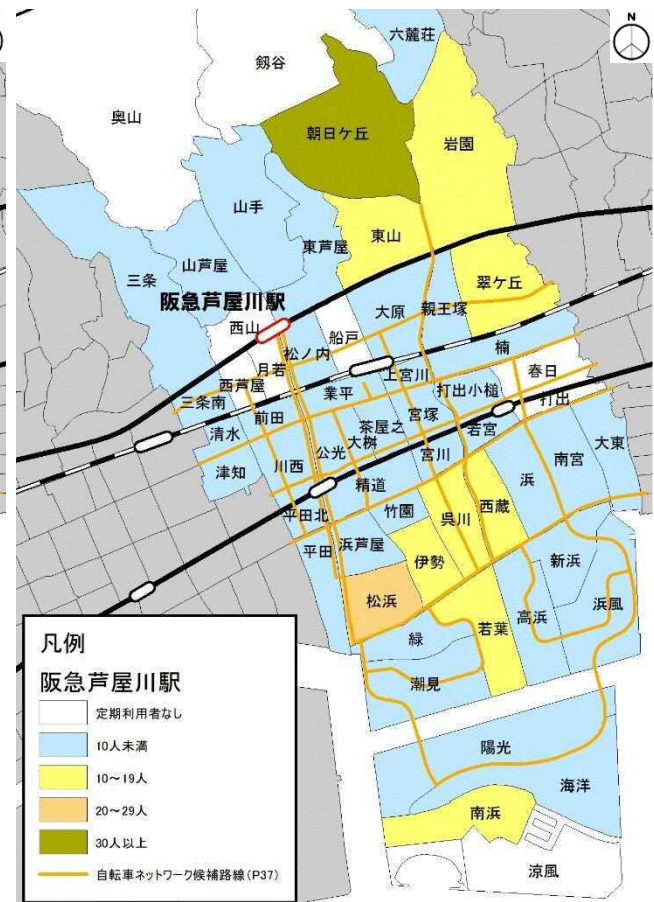
シスム JR 芦屋（計 3 か所）：総数 1,278 台

- ・ 駐輪場定期利用者数（芦屋市内居住のみ）は、4 駅の中で JR 芦屋駅が最も多い。
- ・ JR 芦屋駅の東側市街地に居住している定期利用者が多い。
- ・ JR 以南（特に阪神以南）の市街地に居住している定期利用者が多いが、朝日ヶ丘町など阪急以北に居住している定期利用者も比較的多く見られる。

■ JR 芦屋駅周辺駐輪場の定期利用者の居住地



■ 阪急芦屋川駅周辺駐輪場の定期利用者の居住地



資料：町別自転車駐車場定期利用者データ（H29.11）



《阪急芦屋川駅：芦屋市内（駐輪場定期利用者 329人）》

○対象駐輪場

阪急芦屋川北自転車駐車場：総数 488 台（自転車 377 台，原付 108 台，自動二輪車 3 台）

阪急芦屋川南月若自転車駐車場：総数 222 台（自転車のみ）

阪急芦屋川南松ノ内自転車駐車場：総数 219 台（自転車定期のみ）

・駐輪場定期利用者数（芦屋市内居住のみ）は、4 駅の中で阪急芦屋川駅が最も少ないが、阪急芦屋川駅周辺駐輪場の定期を保有している人の居住地は、全市に広がっている。

・国道 43 号以南市街地にも、阪急芦屋川駅周辺駐輪場の定期を保有している人が見られる。

《阪神芦屋駅：芦屋市内（駐輪場定期利用者 566人）》

○対象駐輪場

阪神芦屋駅西自転車駐車場：総数 593 台（自転車 522 台，原付 69 台，自動二輪車 2 台）

阪神芦屋駅南自転車駐車場：総数 1,220 台（自転車 1,070 台，原付 150 台 ※来庁除く）

・国道 43 号以南の、鉄道駅から見て南東方面の市街地に居住している定期利用者が多い。

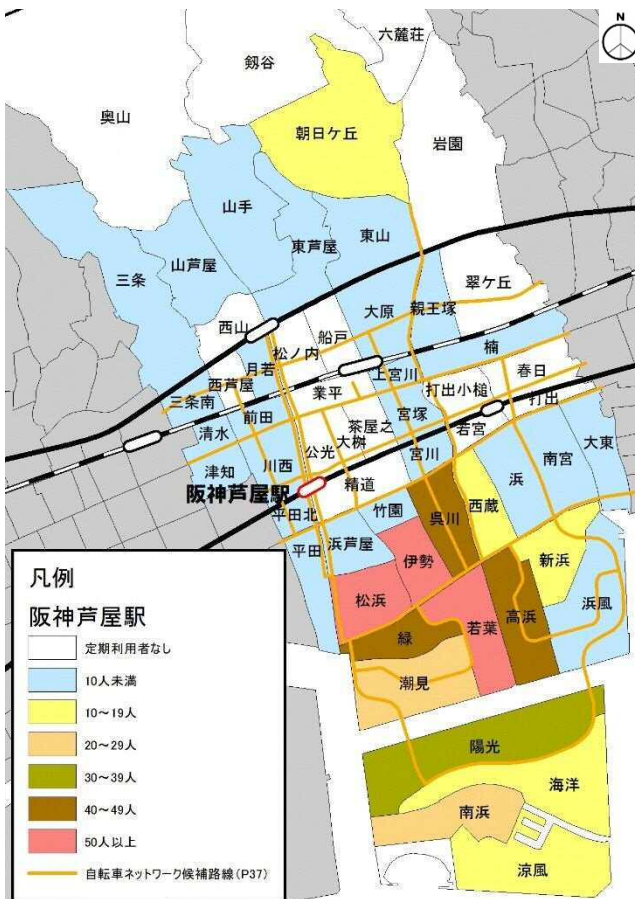
《阪神打出駅：芦屋市内（駐輪場定期利用者 356人）》

○対象駐輪場

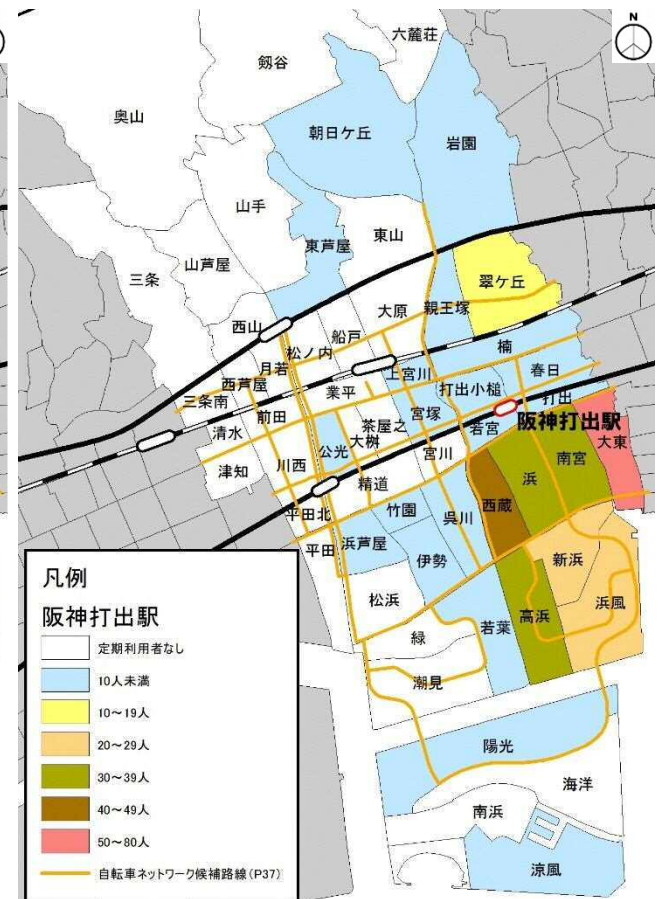
阪神打出駅前自転車駐車場：総数 507 台（自転車 488 台，原付 17 台，自動二輪車 2 台）

・阪神芦屋駅と同様に、国道 43 号以南の、鉄道駅から見て南東方面の市街地に居住している定期利用者が多い。

■ 阪神芦屋駅周辺駐輪場の定期利用者の居住地



■ 阪神打出駅周辺駐輪場の定期利用者の居住地



資料：町別自転車駐車場定期利用者データ (H29.11)

第2章 自転車を取り巻く状況



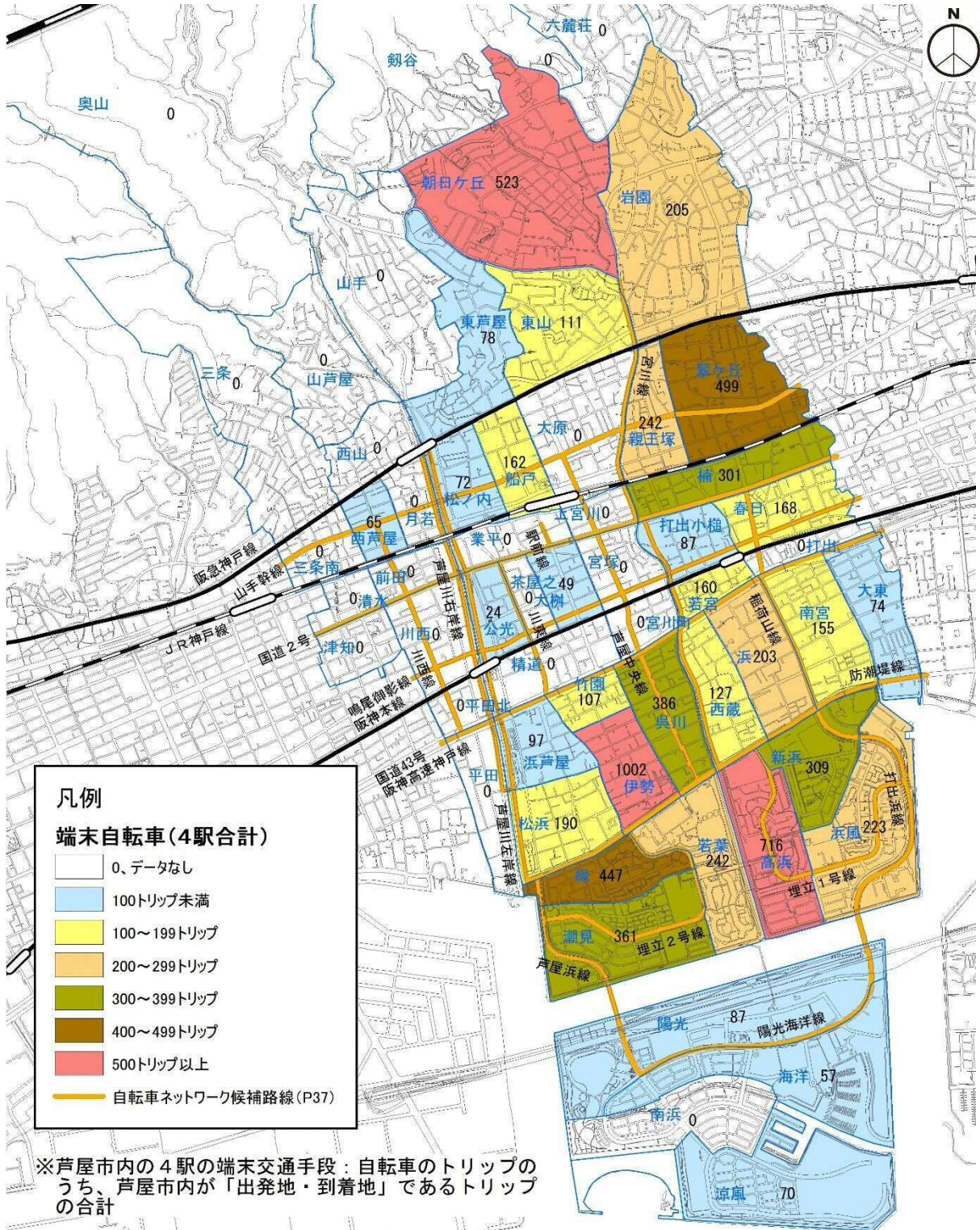
(2) 鉄道乗降者の自転車利用の状況（端末交通手段：自転車）

- ・ JR以南（特に阪神以南）の市街地からの利用が多い。
- ・ 阪急以北でも、朝日ヶ丘町など比較的に利用が多いエリアも見られる。

≪ 4 駅合計：7,718TP ≫

○全4駅の平均乗車時間：11.9分（アクセス：11.8分，イグレス：11.9分）

■「端末交通手段：自転車」4駅合計（出発・到着地合計）



資料：H22 京阪神都市圏パーソントリップ調査



《JR芦屋駅：4, 105TP》

○平均自転車運転時間：10.8分（アクセス：10.7分，イグレス：11.0分）

- ・JR芦屋駅は，4駅の中で最も末端交通手段：自転車のトリップ数が多い。
- ・JR芦屋駅の東側市街地からの利用（アクセス+イグレス）が多い。
- ・JR以南（特に阪神以南）の市街地からの利用が多いが，朝日ヶ丘町など阪急以北からの利用も比較的多く見られる。

※駐輪場定期利用者数とほぼ同様の傾向

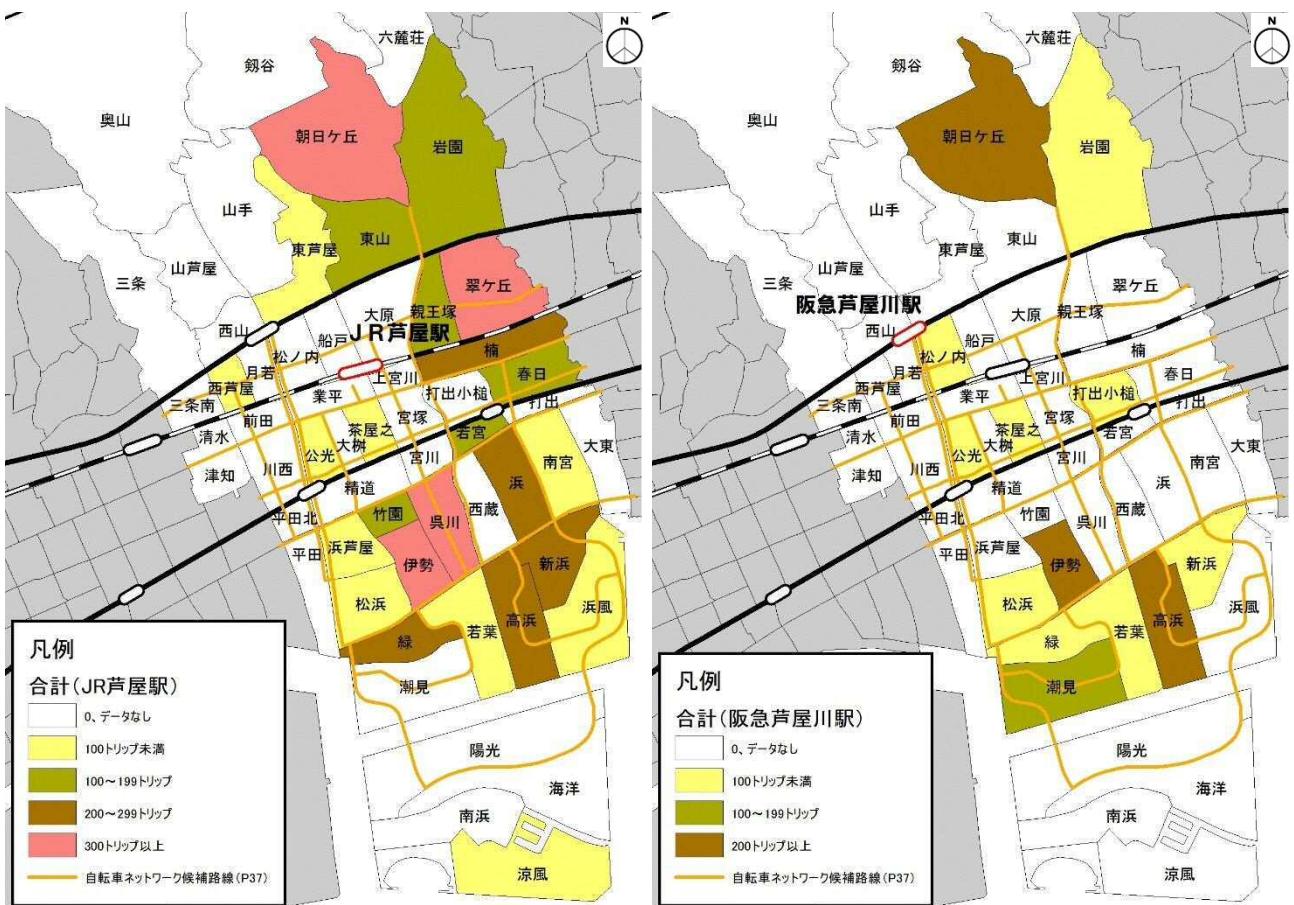
《阪急芦屋川駅：1, 388TP》

○平均自転車運転時間：16.7分（アクセス：17.0分，イグレス：16.2分）

- ・駐輪場定期利用者数は，4駅の中で阪急芦屋川駅が最も少なかったが，末端交通手段：自転車のトリップ数はJR芦屋駅に次いで多い。
- ・国道43号以南市街地など，比較的遠いエリアからも阪急芦屋川駅への自転車利用が多く見られることから，平均自転車運転時間が4駅の中で最も長くなっている。
- ・また，アクセス平均時間の方が，イグレス平均時間よりも長い。南からのアクセスは上りの坂道になるので時間が多くかかると考えられる。

※駐輪場定期利用者数とほぼ同様の傾向

■ JR芦屋駅：末端手段自転車の出発・到着地合計 ■ 阪急芦屋川駅：末端手段自転車の出発・到着地合計



資料：H22 京阪神都市圏パーソントリップ調査

第2章 自転車を取り巻く状況



《阪神芦屋駅：1,321TP》

○平均自転車運転時間：11.2分（アクセス：11.1分，イグレス：11.4分）

・国道43号以南の，鉄道駅から見て南東方面の市街地からの利用が多い。

※駐輪場定期利用者数とほぼ同様の傾向

《阪神打出駅：785TP》

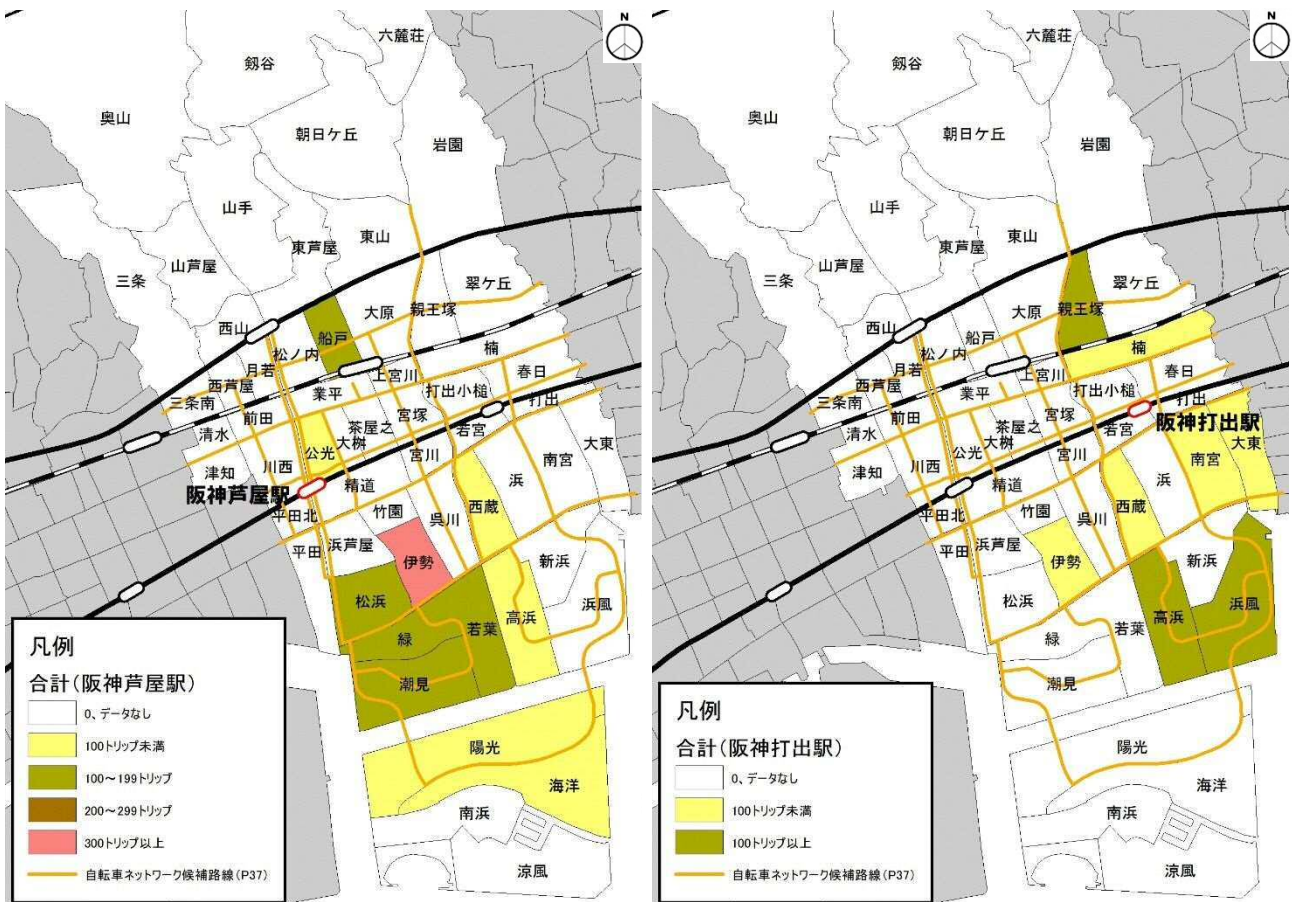
○平均自転車運転時間：9.7分（アクセス：9.3分，イグレス：10.1分）

・阪神芦屋駅と同様に，国道43号以南の，鉄道駅から見て南東方面の市街地からの利用が多い。

・平均自転車運転時間が4駅の中で最も短くなっている

※駐輪場定期利用者数とほぼ同様の傾向

■ 阪神芦屋駅：端末手段自転車の出発・到着地合計 ■ 阪神打出駅：端末手段自転車の出発・到着地合計



資料：H22 京阪神都市圏パーソントリップ調査

※属性の整理，平均値の算出について

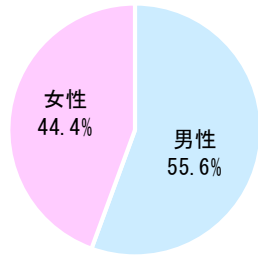
- ・個票で見た場合，出発地・到着地は「芦屋市内」だがその住所地の「郵便番号記載なし（町の判定ができない，図に表現できない）」レコードあり⇒出発地・到着地が芦屋市内であることは判明しているので，属性の整理，平均値はそのレコードも含めて算出
- ・平均値は不明を除いた数字



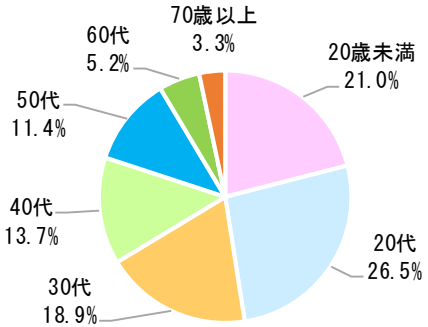
《端末交通手段：自転車トリップの属性（7,718TP）》

- ・ 端末交通手段：自転車のトリップの属性を見ると、男性の方がやや多い。
- ・ 20代のトリップ数が最も多く，全体の1/4以上を占めているが，学生と考えられる20歳未満も2割以上を占めている。
- ・ 65歳以上の高齢者のトリップ数は409トリップ（5.3%）となっている。

■ 男女別

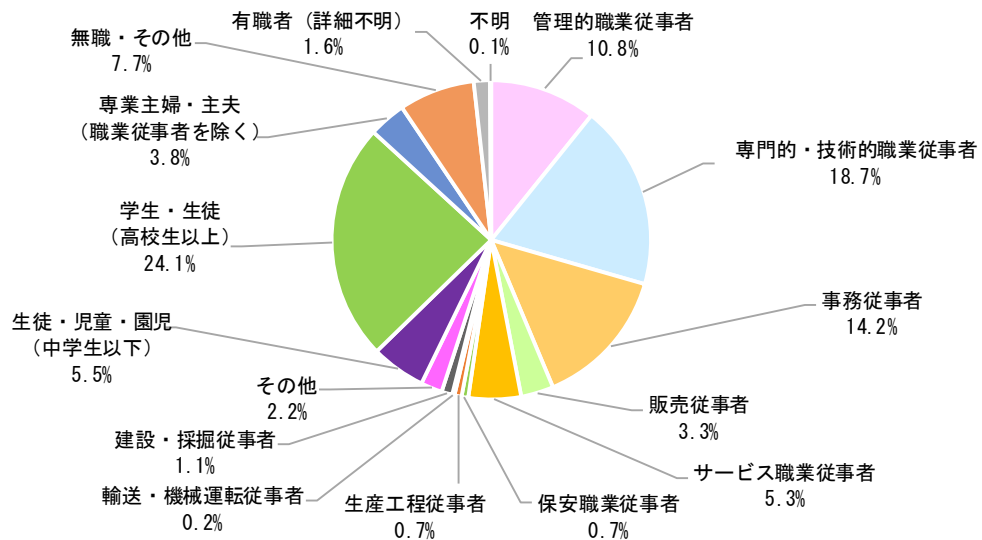


■ 年齢別



- ・ 職業別に見ると，「学生・生徒（高校生以上）」の割合が最も高い。

■ 職業別



- ・ 目的別に見ると，イグレスが含まれていることから「帰宅」の割合が最も高い。
- ・ 次いで「出勤」「登校」の割合が高い。

■ 目的別

